

学校だより：

岩中リポート

第31号

令和2年9月30日（水）発行 発行責任者 校長 馬場廣明

中体連新人戦、岩中生各競技で頑張りました。 ソフトテニス男子団体、柔道男子55kg級で優勝！ 野球、ソフトテニス男子個人で準優勝！ バドミントン女子団体、卓球女子団体で第3位！

新型コロナウイルスの影響のなか、まずは中体連新人総合大会が無事に開催されたことが何よりも嬉しいことであり、3年生の悔しさや無念さが果たせた大会であったと思っています。また、保護者の皆様やご家族の皆様のご協力のもと、無観客で開催することができました。心より御礼申し上げます。ありがとうございました。大会は雨のため、野球競技とソフトテニス競技が延期となりました。しかし、本校にとっては恵みの雨となり、見事にソフトテニス男子団体で優勝、野球とソフトテニス男子個人で準優勝を飾ることができました。それぞれの地よりご声援ありがとうございました。また、今後は種目によって県中大会や協会主催の大会などが開催されます。ぜひ、6月の中体連大会に向けて日々精進してくれることを期待いたします。なお、個人戦の結果につきましては、以下のとおりです。

- 柔道男子55kg級 優勝 ●● ●●(2の2)
- ソフトテニス男子個人 準優勝 ●● ●●(2の1)、●● ●●(2の2)ペア



(柔道・ソフトテニス・野球競技の表彰式より、優勝・準優勝おめでとうございます。)

【野球競技より／4校連合チームの選手たち】

皆さんもご存じのように、本校野球部は今回の新人戦に4校連合チーム（須賀川三中・稲田学園・仁井田中・岩瀬中）で参加いたしました。2日間、野球専門部会長として野球部の選手の方々の行動を見させていただきましたが、どこの学校の選手よりもきびきびとした動作や行動・あいさつ・プレーであったと思います。例えば、フォアボールやデッドボールでの1塁までの走り、守備に着くときの走り、常に全力疾走です。あいさつの声も大きく、指示されたことには「はい」ときちんと返事ができます。また、守備のときにエラーをしたチームメイトへの優しい声かけなど本当に素晴らしいです。これこそが学校教育のなかの真の部活動指導だと思います。当然、勝つことも大事なことです。この部分が最近の部活動指導に欠けてきている部分であると感じています。4校連合チーム、本校の生徒はもちろんですが、他の3つの中学校の生徒もきちんとできていました。おそらく、本校生徒並びに、部活動でもこのようなことは当然、できていることとは思いますが、改めて自分自身や自分の所属する部活動について振り返ってみてはいかがでしょうか。あなたはなぜ今の部活動に所属しているのですか、そして、何をめざしていますか。「心の教育」こそが真の部活動指導の原点であると私はいつも感じています。

「須賀川市俳句ポスト第1回選句会」で2名が入選!

須賀川市俳句ポスト選句会において、応募総数2,462句のなかから34名の児童生徒が入選しました。その34名のなかから本校の生徒2名が入選に輝きました。入選者とその俳句につきましては以下のとおりです。入選、おめでとうございます。

◎ 歌声が廊下に響く夏の空 ●●●●● (3の2)

◎ 向日葵に背中押されてあと一周 ●●●●● (1の2)

※ 2名の作品は、特設合唱部と特設駅伝部の練習の様子を俳句にしたのだと思われます。たいへんにすばらしい作品ですね。顧問の先生が一番嬉しいのではないのでしょうか。

明日から冬服への衣替えです! ~10月1日(木)より~

9月18日付けのプリント「衣替えのお知らせ」のとおり、明日の10月1日より冬服への衣替えとなります。再度、プリントでご確認いただきご準備のほどよろしくお願いたします。なお、まだ防寒具の着用は時期的に早いかもしれませんが、部活動単位で防寒具(ウインドブレイカー等)を揃えることも例年あります。もしも、購入される予定がある場合は事前に部活動顧問に問い合わせいただけるとよいかと思います。また、細かいこととなりますが、自転車通学の生徒は手袋やネックオーマーなどがあると暖かくてよいかと思われます。これから準備されるご家庭で(特に1年生の保護者の皆様は)色や形などで悩まれた場合は、いつでも学校(教頭・生徒指導主事・担任・部活動顧問)へご連絡ください。寒くなりますと新型コロナウイルス同様、インフルエンザも流行する時期ですので、ご注意ください。特に3年生の生徒の皆さんは早めの予防接種も有効な手立ての1つであると思います。ご家庭でのご指導もよろしくお願いたします。

※ 覚えていらっしゃるでしょうか。学校だより「岩中リポート」(第8号)5月11日発行の以下の記事です。

岩瀬中学校の不思議発見・・・!? ~体育館入口・フール更衣室裏にある「石碑」は何?~



先日、仙台からこの石碑を確認に来られた男性の方がいました。その方がこの石碑について詳しくまとめた資料を持っておられたので拝見させていただきました。その資料によると、バス通りから南へ数百m入った丘陵地のかかりに東面して中学校があり、校舎内庭に弘長三年在銘の金剛界大日種子自然石碑と並んで、来迎石仏が西面して立っている。地上高112cm、下巾92cm、厚さ15cmの礫質の安山岩と思われる板石製で、右辺はほぼ真直に削られ左辺はゆるやかにカーブし頂部で尖った山形を呈する。輪郭は石の形にしたがい左縁の上部が丸くカーブするが、この内側を約2cmの深さに彫り窪める。三尊像は三尊が鼎立する通形の様式をとるが、観音菩薩が膝を大きく曲げて背中を丸くした姿勢をとる点が目立つ。阿弥陀如来の像高56cm、観音菩薩の像高42cm、勢至菩薩は上半身が風化剥落して不明確だが48cmくらいある。三尊共風化が進み石質が黒味を帯びていることもあって像の細部は判り難い。この石仏は柱田の愛宕神社から移したものである。

※ ご理解いただけでしょうか。私自身も分かったようで分かりません。現物を見ることは可能ですが、ご質問等はお受けできませんので、よろしくお願いたします。

~ 本校ホームページ、アクセス数111万件を突破しました。今後ともよろしくお願いたします。 ~

最近、ホームページのアクセス数が異状なくらい加速しています。9月20日(日)110万件に達したと思えば、9月27日(日)111万件に達しました。1日約1250件のアクセスがあったこととなります。最近では嬉しさとともに、少し恐ろしさを感じるようになってきました。慎重に更新していきたいと思えます。